

TAY TWO



2011年1月11日

株式会社テイツー (JASDAQ 7610)

2011年2月期 第3四半期累計期間
決算説明資料



<http://www.tay2.co.jp>

OMNITAY

**2011年2月期 第3四半期累計期間
決算説明**

2011年2月期 3Q累計期間 連結業績サマリー

単位:百万円	10年2月期 第3四半期累計間	11年2月期 第3四半期累計間	増減	
			増減額	増減率
連結売上高	28,343	27,144	△1,199	△4.2%
連結営業利益	784	413	△370	△47.3%
連結経常利益	731	390	△340	△46.6%
連結四半期純利益	330	185	△145	△44.0%

○ 出店など各種先行投資等により減益

- 前年同期と比べてビックタイトルの数が減少するなど、ゲーム市場縮小の影響等により、減収。
- 売上の減少および新規出店の初期費用の発生等により、減益。

○ 個人消費低迷の影響で減収

古本市場事業：厳しい経営環境の影響および新規出店の初期費用発生等により減収減益。

アイ・カフェ事業：減収でありながらも、**増益。黒字化定着。**

E C 事業：事業統合効果で**増収。** 営業損益は**黒字化。**

2011年2月期 第3四半期累計期間 比較損益計算書(前年同期比)

【連結損益計算書】

(百万円)

	2010年2月期 3Q累計(09/3~09/11)		2011年2月期 3Q累計(10/3~10/11)		前期比
売上高	28,343	100.0%	27,144	100.0%	△ 4.2%
売上原価	20,617	72.7%	19,813	73.0%	△ 3.9%
売上総利益	7,726	27.3%	7,330	27.0%	△ 5.1%
販売費一般管理費	6,941	24.5%	6,917	25.5%	△ 0.4%
営業利益	784	2.8%	413	1.5%	△ 47.3%
経常利益	731	2.6%	390	1.4%	△ 46.6%
四半期純利益	330	1.2%	185	0.7%	△ 44.0%

厳しい消費環境下に加え、前期のようなビッグタイトルが少なく、前年同期比で減少

新規出店、人材育成投資等の先行投資を行う一方で、合併効果等によるコスト削減効果が進み、経費減少

【単体損益計算書】

(百万円)

	2010年2月期 3Q累計(09/3~09/11)		2011年2月期 3Q累計(10/3~10/11)		前期比
売上高	26,552	100.0%	26,507	100.0%	△ 0.2%
売上総利益	7,260	27.3%	7,150	27.0%	△ 1.5%
営業利益	756	2.9%	403	1.5%	△ 46.7%
経常利益	712	2.7%	386	1.5%	△ 45.8%
四半期純利益	333	1.3%	185	0.7%	△ 44.4%

引き続き経費削減を進めたものの、減収に伴う粗利の減少をカバーするには至らず前年同期比では減益

2011年2月期 3Q累計期間 セグメント別業績 前年同期比

■事業セグメント別売上高

(百万円)

単位:百万円	2010年2月期 3Q累計(09/3~09/11)		2011年2月期 3Q累計(10/3~10/11)		増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
連結売上高	28,343	100.0%	27,144	100.0%	△ 4.2%
古本市場事業	26,003	91.8%	24,835	91.5%	△ 4.5%
アイ・カフェ事業	2,045	7.2%	1,965	7.3%	△ 3.9%
EC事業	346	1.2%	387	1.4%	+ 11.9%
消去	△ 52	△ 0.2%	△ 44	△ 0.2%	—

■事業セグメント別営業利益

(百万円)

単位:百万円	2010年2月期 3Q累計(09/3~09/11)		2011年2月期 3Q累計(10/3~10/11)		増減率
	金額	営業利益率	金額	営業利益率	
連結営業利益	784	2.8%	413	1.5%	△ 47.3%
古本市場事業	1,490	5.7%	1,088	4.4%	△ 27.0%
アイ・カフェ事業	30	1.5%	55	2.8%	+ 83.6%
EC事業	△ 29	△ 8.4%	22	5.8%	—
消去又は全社	△ 707	—	△ 752	—	—

2011年2月期 第3四半期累計期間 事業セグメント別の状況

古本市場事業は減収・減益となるも、アイ・カフェ事業・EC事業は営業黒字定着。

古本市場事業

● 売上高

- ✓個人消費低迷が引き続き影響
- ✓前年同期の収益を牽引した「ドラゴンクエストⅩ 星空の守り人」、「ポケットモンスター ハートゴールド・ソウルシルバー」などに代わる前年同期のようなビックタイトルが少なく、前年同期比で減収

● 営業利益

- ✓減収に伴い売上総利益が減少
- ✓新店出店に加え、FC店の直営化&リニューアル・オープンに伴う初期費用などにより、前年同期比で減少

● 新規出店

- ✓古本市場直営店4店の新規出店の他、FC店の直営化&リニューアル出店2店を実施

アイ・カフェ事業

● 売上高

- ✓ライブ動画中継配信サービス「Ustream®」の活用など、新たなサービス拡充を行ったものの、既存店は減収。

● 営業利益

- ✓減価償却費の減少、施設人件費圧縮等により、売上原価低下、売上総利益額・率が向上。
- ✓本部経費の圧縮により、営業黒字が定着。

E C 事業

● 売上高

- ✓個人消費低迷の中、合併に伴う事業統合の効果により、売上高は前年同期比で増収。

● 営業利益

- ✓事業統合に伴う経費の圧縮により、売上高は前年同期比で横ばいながら、営業黒字に転換。

「消去又は全社」: 次の成長に向けた人財育成への投資、システム投資、新規事業開発への投資を行いつつ、一般管理費の各種経費の削減に努め、期初計画比で本社経費を45百万円圧縮。

2011年2月期 第3四半期累計期間 予実対比

【連結】

(百万円)

	期 初 計 画		実 績		達成率
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	28,000	100.0%	27,144	100.0%	96.9%
営業利益	470	1.7%	413	1.5%	88.0%
経常利益	440	1.6%	390	1.4%	88.8%
四半期純利益	220	0.8%	185	0.7%	84.1%

【事業セグメント別】

(百万円)

	期 初 計 画		実 績		達成率
	金額	構成比	金額	構成比	
連結売上高	28,000	100.0%	27,144	100.0%	96.9%
古本市場事業	25,750	92.0%	24,835	91.5%	96.5%
アイ・カフェ事業	1,910	6.8%	1,965	7.3%	102.9%
EC事業	370	1.3%	387	1.4%	104.7%
消去	△ 30	△ 0.1%	△ 44	△ 0.2%	—
連結営業利益	470	1.7%	413	1.5%	88.0%
古本市場事業	1,250	4.9%	1,088	4.4%	87.1%
アイ・カフェ事業	20	1.0%	55	2.8%	278.4%
EC事業	△ 5	△ 1.4%	22	5.8%	黒字化
消去又は全社	△ 795	—	△ 752	—	—

古本市場事業については、
期初計画以上に厳しい経済
環境の影響を大きく受け、
計画比で減収減益

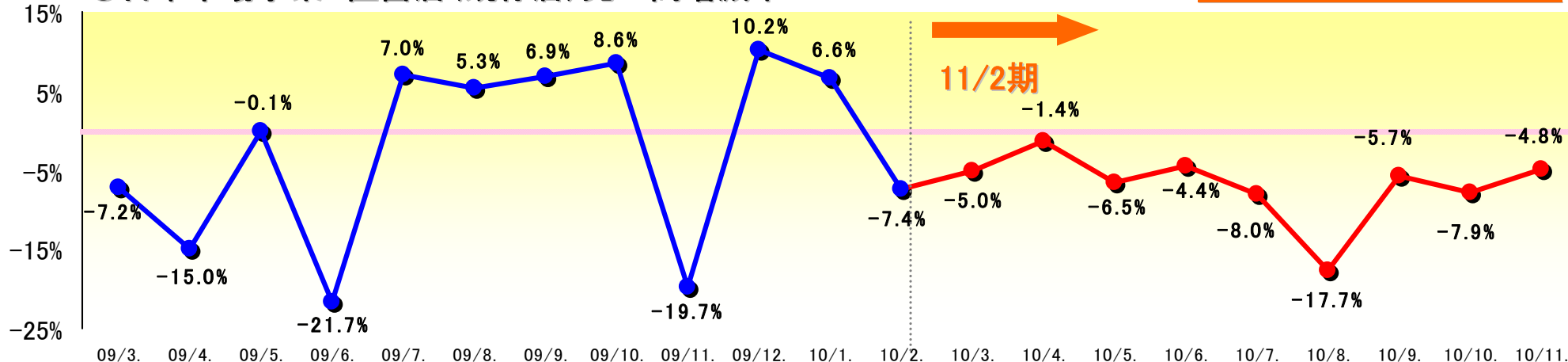
前期の子会社合併効果に
よる経費削減効果などで、
黒字定着

【古本市場事業】

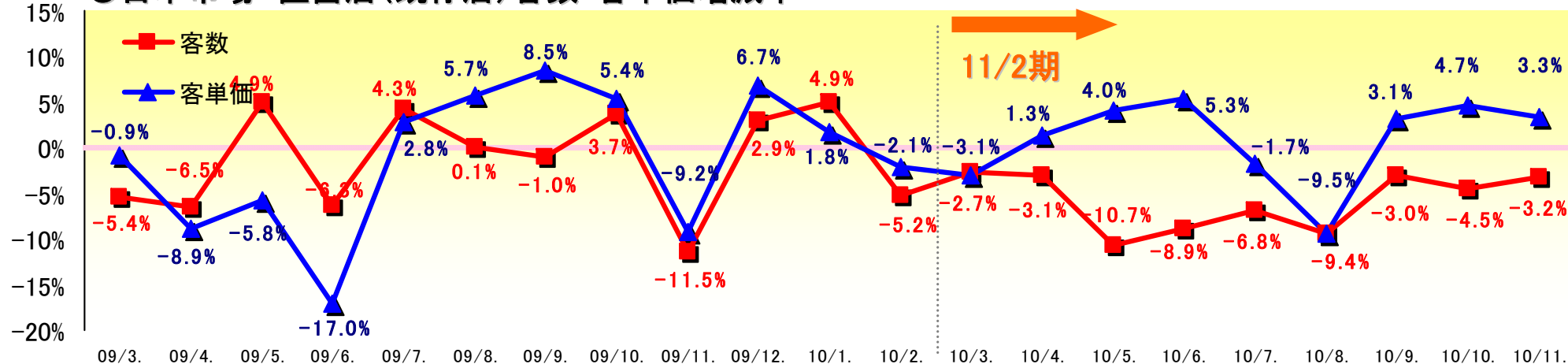
個人消費低迷、新品ゲームのビックタイトル不足などにより、前年同期比で減収

○古本市場事業 直営店(既存店)売上高増減率

11/2期 3Q累計 Δ 7.1%



○古本市場 直営店(既存店)客数・客単価増減率



【アイ・カフェ事業】、【EC事業】の概況

【アイ・カフェ事業】

営業黒字が定着。認知度向上および売上拡大のため各種施策実施。



アイ・カフェAKIBA PLACE店

USTREAM STUDIO®
アキバ



インターネット&コミックカフェ

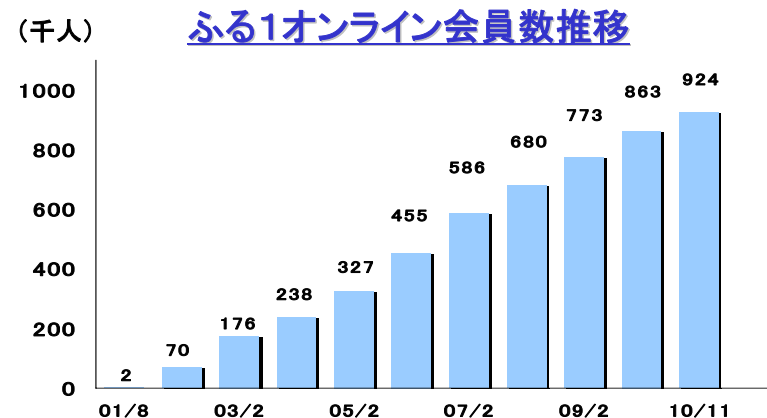
アイ・カフェ

ライブ動画中継配信サービス「Ustream®」を活用した新たなコミュニケーションサービスを検討。USTREAMスタジオ アキバを、2010年7月9日(金)よりアイ・カフェ AKIBA PLACE店に開設。

テイツーグループの成長戦略を構成する
「リアルとオンラインの融合」の新たな取組み

【EC事業】

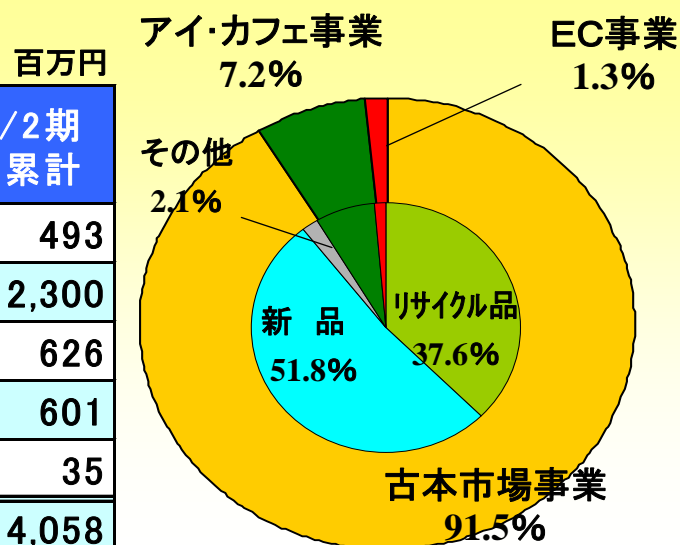
事業統合効果により、対前年比増収。営業利益は黒字に転換。



2011年2月期 3Q累計期間 品目別売上高・売上総利益【連結】

売上高、構成比

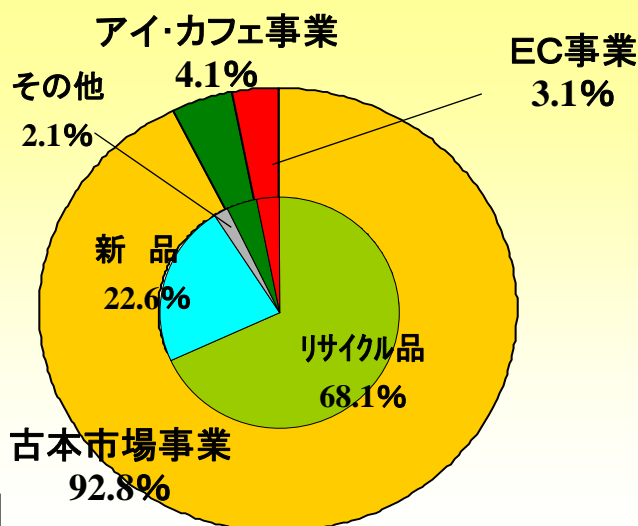
新品内訳	10/2期 3Q累計	11/2期 3Q累計
新刊書籍	499	493
新品ゲーム	13,064	12,300
新品CD	699	626
新品ビデオ	595	601
その他	37	35
合計	14,896	14,058



百万円

リサイクル内訳	10/2期 3Q累計	11/2期 3Q累計
古本	3,453	3,388
中古ゲーム	6,052	5,793
中古CD	466	464
中古ビデオ	608	549
その他	36	16
合計	10,617	10,213

売上総利益、構成比



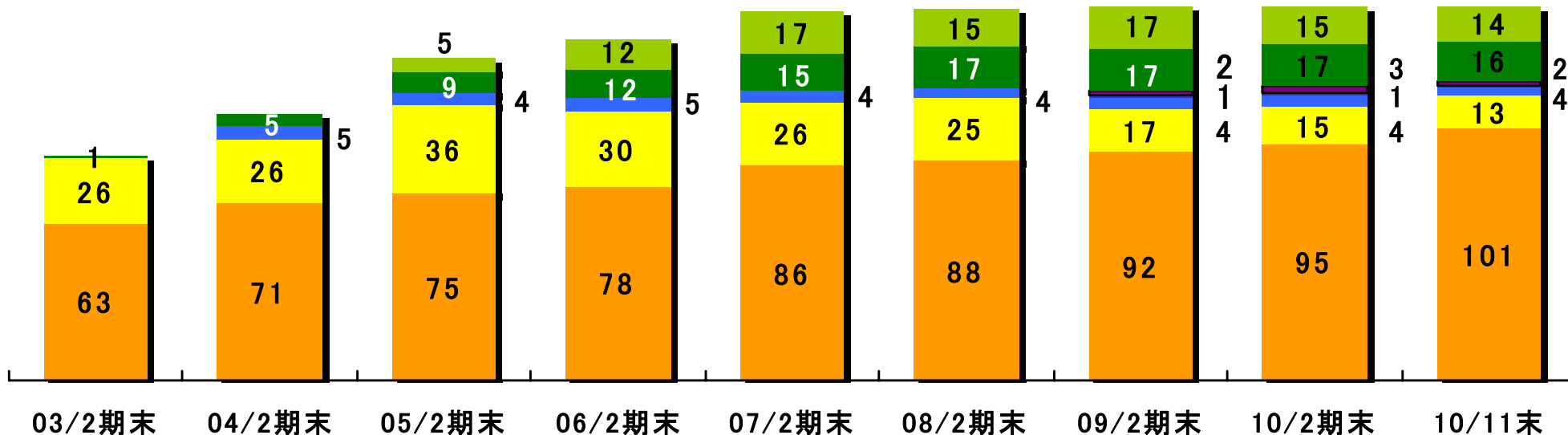
【11/2期3Q累計 構成比】

百万円

セグメント別	10/2期 3Q累計	11/2期 3Q累計
古本市場事業	7,166	6,801
リサイクル	5,299	4,990
新品	1,712	1,659
その他	153	151
アイ・カフェ事業	352	302
EC事業	207	227
合計	7,726	7,330

2011年2月期 第3四半期累計期間 出店状況

■ 古本市場 直営店
 ■ 古本市場業務提携・FC店
 ■ ブック・スクウェア直営店
 ■ DonDon Down
■ FamilyMart
 ■ アイ・カフェ直営店
 ■ アイ・カフェFC店



	2010/2期	2011/2期 第3四半期累計期間			増減数
	期末	出店	退店	3Q期末	
古本市場事業	118	6	△ 4	120	+2
古本市場直営店	95	6	0	101	+6
古本市場業務提携・FC店	15	0	△ 2	13	△ 2
ブック・スクウェア直営店	4	0	0	4	0
Don Don Down on Wednesday	1	0	△ 1	0	△ 1
FamilyMart	3	0	△ 1	2	△ 1
アイ・カフェ事業	32	0	△ 2	30	△ 2
アイ・カフェ直営店	17	0	△ 1	16	△ 1
アイ・カフェFC店	15	0	△ 1	14	△ 1
合計	150	+6	△ 5	150	0

※直営店の出店6店舗の内、2店舗はFC店の直営化によるものです。

CUSTOMER VALUE CREATION

2011年2月期 3Q末 貸借対照表【資産の部】

(単位:百万円)	10年2月期末		10年11月期末		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	5,780	51.0%	7,258	57.5%	1,477
現預金	1,099	9.7%	1,011	8.0%	△ 88
売掛金	345	3.0%	501	4.0%	155
商品	3,660	32.3%	5,016	39.7%	1,356
その他	674	6.0%	728	5.8%	54
固定資産	5,554	49.0%	5,360	42.5%	△ 194
有形固定資産	2,222	19.6%	2,072	16.4%	△ 149
無形固定資産	340	3.0%	316	2.5%	△ 24
投資その他の資産	2,991	26.4%	2,971	23.6%	△ 20
差入保証金	1,551	13.7%	1,604	12.7%	52
その他	1,439	12.7%	1,366	10.9%	△ 73
総資産	11,335	100.0%	12,618	100.0%	1,283

※リース取引に関する会計基準の適用に伴い、リース資産499百万円、リース債務561百万を計上しております。

【参考】

設備投資額(連結)
292百万円

減価償却費(連結)
456百万円

2011年2月期 3Q末 貸借対照表【負債・純資産の部】

(単位:百万円)	10年2月期末		10年11月期末		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
負債合計	6,016	53.1%	7,281	57.7%	1,265
流動負債	3,966	35.0%	4,965	39.3%	999
買掛金	995	8.8%	2,491	19.7%	1,496
短期借入金	600	5.3%	500	4.0%	△ 100
1年内長期借入金	867	7.6%	812	6.4%	△ 55
その他	1,502	13.3%	1,161	9.2%	△ 341
固定負債	2,050	18.1%	2,316	18.4%	265
長期借入金	1,189	10.5%	1,500	11.9%	310
その他	860	7.6%	815	6.5%	△ 44
純資産	5,318	46.9%	5,336	42.3%	17
株主資本	5,209	46.0%	5,224	41.4%	14
資本金	1,165	10.3%	1,165	9.2%	-
資本剰余金	1,119	9.9%	1,119	8.9%	-
利益剰余金	3,169	28.0%	3,188	25.3%	19
自己株式	△ 244	△ 2.2%	△ 249	△ 2.0%	△ 4
評価換算差額等	0	0.0%	△ 3	△ 0.0%	△ 3
新株予約権	27	0.2%	28	0.2%	1
少数株主持分	81	0.7%	86	0.7%	5
負債純資産合計	11,335	100.0%	12,618	100.0%	1,283

2011年2月期 第3四半期累計期間 連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)			営業CFの内訳			(百万円)		
	2010/2期 3Q累計 (09/3~09/11)	2011/2期 3Q累計 (10/3~10/11)		2010/2期 2Q累計 (09/3~09/11)	2011/2期 2Q累計 (10/3~10/11)		2010/2期 2Q累計 (09/3~09/11)	2011/2期 2Q累計 (10/3~10/11)
営業キャッシュ・フロー	54	394	税引前四半期純利益	616	388	減価償却費	495	456
投資キャッシュ・フロー	△234	△299	たな卸資産増減額	△713	△1,347	仕入債務増減額	184	1,496
財務キャッシュ・フロー	△319	△183	その他	△282	△315	小計	300	677
現金及び現金同等物の増減額	△500	△88	法人税支払等	△246	△283	営業CF計	54	394
現金及び現金同等物	807	927						

○営業キャッシュ・フロー

- 税引前四半期純利益の減少があったものの、仕入債務増加により、前期より増加

○投資キャッシュ・フロー

- 新規出店・システム投資の影響で、前期より支出増加

○財務キャッシュ・フロー

- 長期借入を実施した一方で、短期借入金の返済、長期借入金の返済等により支出減少

TRAY TWO

**2011年2月期
業績予想**

2011年2月業績予想

■連結通期業績予想

期初計画から変更ありません

【ご参考】

	2010年2月期 実績		2011年2月期 計画		前期比	
					増減額	増減率
売上高	41,760	100%	42,000	100%	239	0.6%
営業利益	1,206	2.9%	1,050	2.5%	△ 156	△13.0%
経常利益	1,124	2.7%	1,000	2.4%	△ 124	△11.1%
当期純利益	741	1.8%	500	1.2%	△ 241	△32.6%
EPS	1,450円		964円			
BPS	10,048円		11,015円			
ROA	9.9%		8.8%			
ROE	15.2%		9.8%			

利益配分に関する基本方針

基本方針

① 連結業績に応じた配当の実施（連結配当性向25%以上）

② 自己株の機動的な取得による、総株主還元性向の向上

③ 将来の事業展開に備えた内部留保の充実

※特別な損益等の特殊要因により、税引後当期純利益が大きく変動する場合には、その影響を考慮した配当を実施

総株主還元性向の実績と計画

	第16期（実績） 2005/3-2006/2	第17期（実績） 2006/3-2007/2	第18期（実績） 2007/3-2008/2	第19期（実績） 2008/3-2009/2	第20期（実績） 2009/3-2010/2	第21期（予想） 2010/3-2011/2
連結当期純利益	160百万円	198百万円	634百万円	138百万円	741百万円	500百万円
総還元額（①+②）	111百万円	112百万円	183百万円	160百万円	168百万円	未定
配当金（①）	111百万円	112百万円	131百万円	130百万円	153百万円	未定
1株当たり年間配当	220円	220円	260円	260円	300円	300円
自社株買い（②）	一百万円	一百万円	51百万円	30百万円	14百万円	未定
総株主還元性向（③+④）	70.1%	56.7%	28.9%	116.4%	22.7%	-%
連結配当性向（③）	70.1%	56.7%	20.8%	94.7%	20.7%	31.1%
自社株買い/当期純利益（④）	-%	-%	8.1%	21.7%	2.0%	未定

TAY TAI OWN TWO

參考資料

テイツーグループの経営理念

■ 経営理念

「満足を創る」

■ スローガン

Customer Value Creation ～顧客価値の創造～

■ 行動指針

テイツーの七感

 変化を観る「目」をもつ


 お客様の声を聴く「耳」をもつ

 親しみと感謝の気持ちを表す「口」をもつ


 自らを律し、常に向上しようとする「心」をもつ

 常に新しい価値と独創性を創り出す「頭」をもつ

 お客様が次に何を望むのか、時代がどう変わるのかを感じる「勘」をもつ

 お客様に親身にそしてけなげに接するひたむきな「姿勢」をもつ

会社概要

社名	株式会社テイツー（英訳名 TAY TWO CO., LTD.）
設立日	1990年4月16日
上場日	1999年9月14日(JASDAQ)
本社	岡山県岡山市北区今村650番111
東京本部	東京都港区芝公園二丁目4番1号 芝パークビルA館8F
代表者	代表取締役社長 大橋 康宏
事業内容	1.古本、TVゲームソフト・ハード、CD、DVD等の新品及びリサイクル品の販売・買取、新刊書籍の販売及びビデオレンタル業務 2.インターネット・コミック・カフェ「アイ・カフェ」の運営 3.インターネットサイト  の運営 <small>www.furu1online.net</small>
グループ会社	インターピア株式会社
従業員数	正社員484人、パート・アルバイト1,697人、計2,181人(2010年11月末現在)
資本金	1,165百万円(2010年11月末現在)
発行済株式数	551,400株:単元株制度なし(2010年8月末現在)
株主数	5,867名(2010年8月末現在)

テイツーグループ・スローガン

Customer Value Creation

～ 顧客価値の創造 ～

本資料は、2011年2月期第3四半期累計の業績および今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2011年1月1日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

IR窓口	経営企画部 関本 慎治・宮 賢一
TEL	03-5408-5532
FAX	03-5408-5501
E-mail	ir@tay2.co.jp

<http://www.tay2.co.jp>